

教員の資質能力向上プラン

(重点施策説明資料)

令和元年10月17日
京都府教育委員会

教員の資質能力向上プランの重点施策について

【担当部課】 教育庁管理部教職員人事課

重点施策

1 環境や条件の整備

(1) 指導体制の充実

新たな教育課題や教育改革に適切に対応できるよう、学校組織体制や研修実施体制の充実を検討

○学校組織体制

・定数措置の充実

小学校における英語専科教員の配置拡充、特別支援教育推進体制の充実

・スクールサポートスタッフ・部活動指導員等の拡充

○研修内容や方法の工夫・充実

詳細については、各項目で説明

(2) 働き方改革の推進

国の動きや府内の公立学校の教員の勤務実態も踏まえて、平成30年3月に策定した「教職員の働き方改革実行計画」に基づき取組を推進

○教職員の働き方改革実行計画の推進

・評価指標に基づく取組の推進

・教育職員の勤務時間の上限に関する指針の策定

・専科教員や専門スタッフの配置拡充、部活動運営の適正化等

【資料1参照】

(3) ICT環境の整備

教員が授業や研修で活用できるようICT環境を整備

○府立学校スマートスクール推進事業による整備

【資料2参照】

(4) スペシャリストの育成

優秀な教員が**海外で先進的な教育制度や施策を視察する派遣研修を実施し、グローバルな視点をもつスペシャリストを育成**

○京都府公立学校教員海外派遣研修を実施

【資料3参照】

2 校内研修やOJTへの支援

(1) 出前講座の充実

学校や教員からの依頼に基づき、講師が学校や地域に出向き、それぞれの教育課題に応じた研修を実施する「**出前講座**」の充実

○出前講座の講座数を精選し充実

前年度の15講座から27講座へ増加

○出前講座実施可能回数の増加

同一講座の依頼可能回数を複数回に拡充

【資料4参照】

(2) 授業の達人の活用

優れた指導力を有する「**授業の達人**」を**発掘**し、メンターや講師として活用できるようにリストを作成

○今後検討予定

(3) デジタルアーカイブの整備

授業の達人等の**優れた実践事例や教材等のデジタルコンテンツを作成し、教員が視聴できるように配信するシステムを整備**

○今後検討予定

3 組織運営上の課題への対応

(1) 若手教員のコミュニティの形成促進と支援

メンターを含む若手を中心とした教員が、継続的、定期的に交流しながら授業研究等に取り組むことができるよう、**学び合いのコミュニティ形成を促進し**、ネットワークの構築を支援

○若手教員のコミュニティ形成促進事業（仮称）を検討中

(2) エリアマネージャー（アドバイザー）の配置・充実

若手教員や学校管理職の様々な悩みや相談に応え、一緒に考えながら解決に向けて導くことができるよう、退職教員等を活用した**エリアマネージャーやアドバイザーの配置・充実**

○アドバイザーの配置充実

○アドバイザー連絡会議の開催

(3) 再任用を含む熟練期教員の資質能力の維持・向上に向けた取組

再任用を含む熟練期教員が学び続けるモチベーションを維持しながら、自らの役割を認識し、これまでの経験や知識を活かすことができるよう研修受講率の向上に向けた取組を推進

○総合教育センター実施の研修講座において、熟練期（ステージⅣ）教員の受講可能講座を拡充

○総合教育センター実施の研修講座において、メンターシップ、メンタルヘルス、ワークライフマネジメント等の講座を開講

(4) 講師の資質向上に向けた取組

講師の資質向上のため、研修機会の拡大を図るとともに、研修に参加しやすい環境を整備

○総合教育センター実施の研修講座において、講師対象講座を計4講座開講
コンプライアンスに関わる内容の時間数を増加し、若手先輩教員の実践に学ぶ授業力講座を新設。

4 少子化に伴う学校の小規模化や京都府の地理的特性への対応

(1) 若手教員のコミュニティの形成促進と支援 【再掲】

メンターを含む若手を中心とした教員が、継続的、定期的に交流しながら授業研究等に取り組むことができるよう、学び合いのコミュニティ形成を促進し、ネットワークの構築を支援

○若手教員のコミュニティ形成促進事業（仮称）を検討中【再掲】

(2) エリアマネージャー（アドバイザー）の配置・充実 【再掲】

若手教員や学校管理職の様々な悩みや相談に応え、一緒に考えながら解決に向けて導くことができるよう、退職教員等を活用したエリアマネージャーやアドバイザーの配置・充実

○アドバイザーの配置充実【再掲】

○アドバイザー連絡会議の開催【再掲】

(3) Web講座の整備・充実

教員の負担軽減を図り、研修期間を短縮するため、従来の集合型研修を見直し、**Web配信により勤務校等に居ながら研修を受講できるシステムの整備・充実**

○Webコンテンツ視聴研修の実施

【資料5参照】

(4) 他校との協力や地域ぐるみでの育成の推進

1校だけにとどまらず、他校と連携するなど地域ぐるみでの人材育成を推進

○若手教員のコミュニティ形成促進事業（仮称）を検討中【再掲】

5 子育てとキャリア形成の両立への支援

(1) 遠隔研修受講システムの整備

育児休業中の教員が、最新の教育課題や教育改革の動向を把握し、復帰後、円滑に教育活動にあたるよう自宅に居ながらにして研修を受講でき、単位認定もできる、**Webを活用した遠隔研修の受講システムを整備**

○Webコンテンツ視聴研修の実施【再掲】

【資料5参照】

(2) 子育てをしながら資質能力の向上が図れる環境整備

育児休業中の教員が研修を受講したり、情報交換や交流をしたりできるよう育児（保育）ルームの設置を検討

○総合教育センター実施の研修講座の一部で育児（保育）ルームを試験的に設置（11月～）

【資料6参照】

6 働き方改革や負担軽減

(1) 教職員の働き方に関する研修の充実

管理職に対するマネジメント力の向上に向けた研修、教員に対する効率的な業務の推進やセルフマネジメントに関する研修の充実

○初任者研修「開講式等」講座でセルフマネジメントに関する講義を実施

○総合教育センター実施の研修講座において、多忙化への対応とセルフマネジメント、ワークライフマネジメント等働き方を考える講座を開講

(2) 出前講座の充実【再掲】

学校や教員からの依頼に基づき、講師が学校や地域に出向き、それぞれの教育課題に応じた研修を実施する「出前講座」の充実

○出前講座の講座数を精選し充実【再掲】

前年度の15講座から27講座へ増加

○出前講座実施可能回数の増加【再掲】

同一講座の依頼可能回数を複数回に拡充

【資料4参照】

(3) Web講座の整備・充実 【再掲】

教員の負担軽減を図り、研修期間を短縮するため、従来の集合型研修を見直し、Web配信により勤務校等に居ながら研修を受講できるシステムの整備・充実

○Webコンテンツ視聴研修の実施【再掲】

【資料5参照】

(4) 教員免許更新制に対応した研修講座の開設

免許状更新講習に換えることのできる研修講座を開設

○総合教育センターにおいて研修講座を開設

大学に出向いて受講する必要がある『教員免許更新講習』の一部を夏季休業中に京都府の喫緊の教育課題に対応した内容で5講座開設し、教員の負担を軽減

(5) 研修のための自己啓発期間の設定

教員が学校を離れて自主研修や自己研鑽に取り組むことができるよう、夏季休業期間中に3週間程度の**自己啓発期間を設定**

○今後検討予定

7 今日の教育課題への対応

(1) 研修内容の精選・重点化

今日的な教育課題に適切に対応できる知識や専門性、指導力をより高めるために、**研修内容の精選・重点化**を図りながら、研修内容や方法等を一層充実

○研修講座の精選と重点化を実施

【資料7参照】

(2) 大学や民間企業等との連携拡充

大学と連携した研修や、民間企業等において企業経営を学ぶことにより、幅広い視野や見識、豊かな想像力、コスト意識、府民の視点に立った発想力や行動力を養う研修の拡充

○**教務主任等民間企業研修の改善**

※学校の中核教員が民間の手法を学ぶ研修をさらに充実

○**総合教育センター実施の研修講座において民間企業等と連携した講座を9講座開講（企業連携）**

○**総合教育センター実施の研修講座において地元の大学等と連携した講座を32講座開講（大学連携）**

(3) 幼児教育の推進体制の整備

幼稚園・保育所・認定こども園を通して幼児教育の質の充実を図るための体制整備を検討（幼児教育支援アドバイザーの配置等）

○**学校教育課へ幼児教育アドバイザーを3名配置**

※保育参観等による助言や研修等における講師業務、助言等を実施

8 基本的資質の確立や人権教育推進のための取組

(1) コンプライアンス研修等の充実

教育公務員としてのコンプライアンス意識の向上を図るための研修等の充実

○**総合教育センター実施の講師対象講座、初任者研修等でコンプライアンス講座を実施**

○**総合教育センター実施の研修講座（教育法規演習講座、学校組織マネジメント特別講座等）で、ステージに応じたコンプライアンス講座を実施**

(2) 人権研修の充実

いじめ、体罰をはじめ、子どもの貧困問題や社会情勢の変化等により顕在化している課題等のあらゆる人権問題について、各学校での日常的・系統的な研修や総合教育センターの研修講座等を充実

- 初任者研修、中堅教諭等資質向上研修等の法定研修で人権教育講座を実施
- 総合教育センター実施の研修講座（子どもの貧困と学習支援講座、多様な性に対する理解講座、インクルーシブ教育システム講座等）で人権に関する講義を充実

工程表（ロードマップ）

施 策	2019年(令和元年)	令和2年	令和3年以降
1 環境や条件の整備 ①指導体制の充実 ②働き方改革の推進 ③ICT環境の整備 ④スペシャリストの育成	<ul style="list-style-type: none"> • 体制の充実 • 改革の推進 • 整備開始 • 教員海外派遣研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> • 派遣教員の活用 	<ul style="list-style-type: none"> • 2022年度を目処に順次整備 • 充実
2 校内研修・OJT ①出前講座の充実 ②授業の達人の活用 ①デジタルアーカイブの整備	<ul style="list-style-type: none"> • 講座の充実 • 実施回数の増加 • 今後検討予定 • 整備に向け検討 		
3 組織運営上の課題への対応 ①若手教員のコミュニティの形成促進と支援 ②エリアマネージャー等配置 ③再任用・熟練期教員への取組 ④講師の資質向上への取組	<ul style="list-style-type: none"> • 若手教員のコミュニティ形成促進事業の設置検討 • 配置の充実 • 講座の拡充等実施 • 講師対象講座の充実等 	<ul style="list-style-type: none"> • 未配置局への配置を検討中 	

施 策	2019年(令和元年)	令和2年	令和3年以降
4 小規模化や府の地理的特性 ①若手教員のコミュニティの形成促進と支援 ②エリアマネージャー等配置 ③We b 講座の整備・充実 ④他校や地域での育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3のとおり ・ 3のとおり ・ 講座の整備・開講 ・ 3のとおり 	充実	
5 子育てとキャリア形成の両立 ①遠隔研修受講システム ②育児ルームの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4のとおり ・ 試験的に設置 	設置	
6 働き方改革や負担軽減 ①研修の充実 ②出前講座の充実 ③We b 講座の整備・充実 ④免許更新に対応した研修 ⑤自己啓発期間の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の充実 ・ 2のとおり ・ 4のとおり ・ 研修講座を5講座開講 ・ 設定に向け検討 	講座数の拡充等充実	
7 今日的教育課題への対応 ①研修内容の精選・重点化 ②大学との連携、民間企業等研修 ③幼児教育の推進体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精選等開始 ・ 組替実施 ・ 幼児教育アドバイザーの設置 		
8 基本的資質の確立・人権教育 ①コンプライアンス研修の充実 ②人権研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の充実 ・ 研修の充実 		